

iU 情報経営イノベーション専門職大学
2026年度 編入学選抜要項



お問合せ先

iU 情報経営イノベーション専門職大学 入試担当

TEL 03-5655-1555 MAIL admission@i-u.ac.jp

個人情報の取扱いについて

出願時に収集した個人情報は、入学者選抜試験、合格発表、入学手続きおよびこれらに付随する業務のために利用します。その際は、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等のないよう、適切な管理を行います。また、上記の業務に関して、一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し契約等により適切な管理を義務付けます。

目次

情報経営イノベーション専門職大学 理念体系	4
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	4
ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）（2026年度3年次編入学者）	5
出願から試験当日までの流れについて	9
インターネット出願システムについて	10
大学入学希望理由書について	10
写真データについて	10
インターネット出願システム メッセージ機能の見方	12
2026年度 編入学試験	14
1. 募集人員	14
2. 編入学試験に係る日程	14
3. 試験科目	14
4. 選抜方法	15
5. 入学検定料	15
6. 出願資格	15
7. 編入学年次	15
8. 出願書類	16
出願上の注意事項について	18
受験上の注意事項について	18
合否発表について	20
補欠者の発表と繰上合格について	20
学生納付金について	21
寄付金について	21
入学手続きについて	22
アクセスマップ	23
編入学に関するお問合せ先	23

教育理念

変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。

大学の目的

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」ことを教育理念とし、広くイノベーションに関する知識と専門の学術を深く教授研究し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開させることを目的とする。

情報経営イノベーション学部の目的

変化し続ける時代の中で、経営と情報通信技術に関する理論と実践力、国際的なコミュニケーション能力、これらを組み合わせた応用力を主体的に身に付け、新たなサービス・ビジネスを生み出す人材を育成し、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

本学の教育理念・目的に共感し、以下の①②③④全ての項目に当てはまる人を受け入れる方針である。

①高等学校等までの履修内容の、「国語」あるいは「日本語」を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力と、講義やゼミ、文献読解やレポート作成に必要な基礎的な能力を身に付けている。

また、「英語」を通じて、国際的なコミュニケーションの修得に必要な基礎的な能力を身に付けている。同様に「数学」を通じて、情報通信技術に係る数学的思考や論理的な科目に必要となる基礎的な能力を身に付けている。

②社会のさまざまな問題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる。

③情報通信技術や経営学に興味があり、その知識やスキルをもとに社会のさまざまな課題解決のため、新たな商品・サービス・ビジネスを生み出したいという意欲がある。

④学校でのグループ学習、課外活動やボランティア活動などの経験があり、他の人たちと協力しながら課題をやり遂げることができる。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）（2026年度3年次編入学者）

養成する人材像を踏まえ、本学の定める履修要件を満たしたうえで128単位を修得した者に学位を授与する。具体的には、以下の能力を身に付けた学生に学位を授与する。

①職業的自立を図る能力

- ・自分のライフ・キャリアに関する明確な目標をもち、その実現のために、必要なステップや優先順位を自ら考え意欲的に行動できる。
- ・グローバルな視野をもってさまざまな人々の抱える課題を多面的・構造的に理解するための知識や方法を身に付けている。
- ・変化し続ける社会や組織を論理的に捉え順応することができる。

②経営に関する知識・スキル

- ・企業経営に関する理論・実践を学ぶことにより、継続的改善に向けた目標を設定し、状況に応じながら計画的に実施することができる。
- ・市場の情報収集や調査を行い、経営上の課題を発見することができる。
- ・企業の持続性という観点から、評価・分析する経営理論や実践的技法を身に付けている。
- ・新たな価値をもたらすサービス・ビジネスを提案することができる。

③情報通信技術に関する知識・スキル

- ・システム開発や設計に関する知識やスキルをもとに、実際の開発プロジェクトに参加し顧客の要望や上長からの指示のもとシステム開発・設計ができる。
- ・コンピュータの本質的な側面および、ソフトウェアをつくる技術であるプログラミングを理解し、統合開発環境を活用してソフトウェアの構築ができる。
- ・基本的なネットワーク通信の仕組み、各種プロトコルや情報セキュリティの全体像を理解しその上で与えられた要求条件を元にデータベースと連携したシステムの構築ができる。
- ・データベースの原理・考え方や基本構造について理解し、関係データベースを設計構築する基礎的な能力を身に付けている。
- ・情報通信技術を応用的に活用したサービス・ビジネスの知識を身に付けている。

④国際的コミュニケーション能力

- ・グローバルビジネスの現場で説明や討論、意見交換など、必要なコミュニケーションをとることができる。
- ・文化的背景の異なる人々と協働するために、多文化、文献、様々な業界などを理解することができる。

⑤時代の変化に対応するビジネスの総合力

・経営や情報通信技術の専門的知識を体系的に理解し、国際社会と地域社会において、サービス・ビジネスを革新するために、これらの知識を応用することができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）（2026年度3年次編入学者）

卒業認定・学位授与の方針に掲げる知識・スキルなどを修得させるために、基礎科目、職業専門科目、展開科目、総合科目を体系的な教育課程として編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業方法により展開する。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定める。

1. 教育内容

①基礎科目・現代社会基礎科目では、生涯にわたり自らの資質を向上させ、職業的自立を図るべく必要な能力を獲得するために、以下のような教育内容で構成する。

・自分のライフ・キャリアに関する明確な目標をもち、その実現のために、必要なステップや優先順位を自ら考え意欲的に行動できるようキャリアデザインなどの内容を学ぶ。

・グローバルな視野をもってさまざまな人々の抱える課題を多面的・構造的に理解するための知識や方法を身に付けるため、現代社会や語学などの内容を学ぶ。

・変化し続ける社会や組織を論理的に捉え順応することができるよう、数的論理力や数的処理能力などの内容を学ぶ。

②職業専門科目のうち経営科目では、企業の戦略と組織に関する理論を学び、その考え方を生かし、企業経営の現状や目指すべき姿を多面的に理解できるよう以下のような教育内容で構成する。

・企業やビジネスの継続的改善に向けた目標を設定し、それを状況に応じながら計画的に実行できるようマネジメントや起業など企業経営の内容を学ぶ。

・市場の情報収集や調査を行い、経営課題を発見することができるようマーケティングやフィールドリサーチなどの内容を学ぶ。

・企業の持続性という観点から、評価・分析する経営理論や実践的技法を身につけるため、法務や会計などの内容を学ぶ。

・目標の明確化、計画立案から計画遂行に至る能力、システム開発スキル、課題発見・分析・解決を通じたビジネススキルの獲得を行う学びの場として、3年次にさまざまな企業現場での臨

地実務実習を約640時間設定する。

- ・新たな価値をもたらすサービス・ビジネスを提案することができるよう4年間を通じた必修科目の「イノベーションプロジェクトⅠ～Ⅵ」を設置する。

③職業専門科目のうち情報通信技術科目では、情報通信技術に関する基礎的な知識・スキルを身に付け、システム開発に活用できるよう以下の教育内容で構成する。

- ・システム開発や設計に関する知識やスキルをもとに、実際の開発プロジェクトに参加し顧客の要望や上長からの指示のもとシステム開発・設計ができるようソフトウェア設計やシステム設計などの内容を学ぶ。

- ・コンピュータの本質的な側面および、ソフトウェアをつくる技術であるプログラミングを理解し、統合開発環境を活用してソフトウェアの構築ができるようプログラミングやデータ構造や処理法などの内容を学ぶ。

- ・基本的なネットワーク通信の仕組み、各種プロトコルや情報セキュリティの全体像を理解し、その上で与えられた要求条件を元にデータベースと連携したシステムの構築ができるようネットワーク等の内容を学ぶ。

- ・データベースの原理・考え方や基本構造について理解し、関係データベースを設計構築する基礎的な能力を身に付ける。

- ・情報通信技術を応用的に活用したサービス・ビジネスの知識を学ぶ。

④展開科目・グローバルコミュニケーション科目では、文化的背景の異なる人々と協働するために必要となる文化の違いやビジネスのルールなどを身に付けるため、以下のような教育内容で構成する。

- ・グローバルビジネスの現場で説明や討論、意見交換など必要なコミュニケーションがとれるよう英語コミュニケーションなどの内容を学ぶ。

- ・文化的背景の異なる人々と協働するために、多文化、文献、様々な業界などの内容を学ぶ。

⑤総合科目では、理論と実践の架橋となる科目として、「総合理論演習」「総合実践演習」を3年次後期から4年次にかけて設置し、修得した知識・スキルを統合し、新たなサービスやビジネスを生み出すための実践的かつ応用的な能力を養う。

2. 教育方法

- ・目標・記録・評価の総合的ツールであるポートフォリオを4年間かけて作成し、自己の学修成果と学生生活を自分自身で管理し、担任や学生支援専属の職員(イノベーションマネジャー)と共に「ふりかえり」を行う。

- ・主体的な学びの力を高めるために、グループによる少人数の演習科目やプロジェクト学習を取り入れる。
- ・教育課程の体系を理解したうえで履修し学ぶことができるよう、カリキュラムマップを活用した履修指導を行う。
- ・LMS (Learning Management System) による授業の事前事後学習の推進や結果のモニタリングを行う。

3. 教育評価

- ・試験評価等をシラバスによってあらかじめ明示し基準に従って適切に行う。また主に試験及びレポートを中心に評価を行う。
- ・各成績評価をもとに単位あたりの成績評価の平均値を示す総合成績評価GPA(Grade Point Average)を算出して履修指導等に活用する。
- ・インターンシップの履修条件として2年次終了時までに必要な科目の単位を修得していること。
- ・4年間の学修成果は「総合理論演習」「総合実践演習」によって行い、複数教員による評価を活用する。

出願から試験当日までの流れについて



【注意事項】

- ①余裕を持って必要な出願書類の準備を行っていく中で不明点が出ましたら、速やかにご相談ください。
- ②インターネット出願システムにアクセスしていただき、画面の内容に沿って必須事項を登録してください。
※出願後は、登録された内容を変更することはできませんのでご注意ください。
- ③支払い方法をご確認のうえ、入学検定料を期限内にお支払いください。
支払期限が過ぎてしまった方はすべての情報を再登録してください。
- ④「出願書類」をご確認の上、出願締切日までに角型2号封筒に出願郵送用宛名ラベルを貼り、「出願書類」を封入。簡易書留速達郵便で本学入試担当宛まで郵送してください（必着）。
なお、出願締切日の9時から17時までは窓口受付も行っています。
- ⑤出願の受理は、受験票交付日です。それより前に出願書類の到着確認を行う場合はお電話ください。
- ⑥受験票は受験票交付日の13時から印刷が可能です。受験者本人が必ずカラー・A4サイズで印刷し、試験当日に持参してください。本学から受験者に受験票は郵送しませんのでご注意ください。
- ⑦試験当日の集合時間や持ち物などの注意事項をインターネット出願システムのメッセージ機能で行います。必ずご確認ください。（メッセージの見方は7Pをご確認ください）
- ⑧試験前後の連絡は出願システム及びメールにてご連絡いたします。必ず本学からのメール（@i-u.ac.jp、@syutsugan.net）を受信できるメールアドレスをご登録ください。

インターネット出願システムについて

インターネット出願システムへは右記のURLよりアクセスしてください。

<https://www.syutsugan.net/i-u/>

右記のQRコードからもアクセスできます。



「インターネット出願の流れ」をお読みいただいた上で、「はじめて出願される方」から、登録を始めてください。入力情報は、入学手続きにも使用しますので、間違いのないよう登録してください。

大学入学希望理由書について

インターネット出願システムトップページに記載されている、インターネット出願時に「課題・質問項目」の欄に「大学入学希望理由書」を入力してください。

記入していただく内容は以下の通り。本学のアドミッション・ポリシー③をよく読み800字以内で具体的に入力してください。

『本学を志望した理由と、何を学びたいのか、また、どのような将来像を描いているのか』

写真データについて

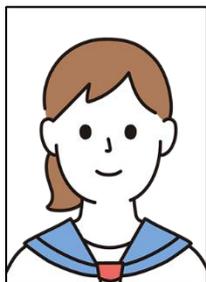
インターネット出願時に必要な写真データについては以下内容をご確認のうえ、「証明写真機」（写真データをダウンロード及び取得ができるもの）、スマートフォン等のカメラ機能、デジタルカメラ等で写真撮影してください。

※写真データは出願前3ヶ月以内、カラー写真、ファイル形式は「.jpg」「.jpeg」のいずれか、画像容量は1MB以下となります。

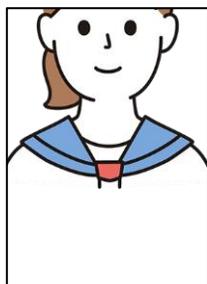
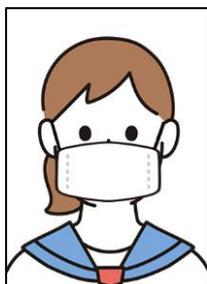
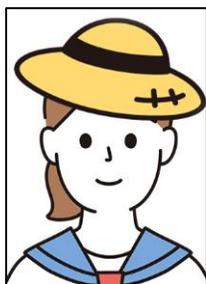
写真データの注意事項

- ・上半身のみが写っていること
- ・無背景なこと（白・薄い青・グレーなど）
- ・顔の位置が偏っていないこと
- ・顔がはっきりと鮮明に写っていること
- ・帽子をかぶっていないこと
- ・顔が正面を向いていること
- ・影がないこと
- ・マスクをつけていないこと
- ・画像を加工していないこと

【適切な写真例】



【不適切な写真例】



インターネット出願システム メッセージ機能の見方

入試当日のお知らせ・注意事項や入学手続きに関する連絡は、インターネット出願システムメッセージ機能から行います。

【パソコン・スマートフォン】

①インターネット出願システム <https://www.syutsugan.net/i-u/> にアクセスし、【マイページ】を選択。



【パソコンの場合】

②「お知らせ」ボタンをクリックすると、メッセージが開きます。



【スマートフォンの場合】

- ②マイページに入ると、右上のメニューボタンをタップ。
- ③表示された画面中央にある「お知らせ」ボタンをタップすると、メッセージが開きます

学校法人電子学園 情報経営イノベーション専門職大学
インターネット出願

新規出願

TOP 出願登録状況一覧
※受験票は、試験日に必ず印刷してご持参ください。

試験日 2030年1月1日

出願状況: 願書下書き > 願書提出済 > 出願完了

学部・学科: 情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

入試種別: 総合型選抜C日程

出願締切: 2030年3月31日

受験番号: -

入学検定料 30,000円

学校法人電子学園 情報経営イノベーション専門職大学
インターネット出願

情報 太郎
個人情報編集

お知らせ

入学検定料は、出願後1週間以内にお支払いください。(出願日が出願締切日から1週間以内の場合は、出願締切日までにお支払いください。)

お知らせ

ログアウト

閉じる

1. 募集人員

若干名

2. 編入学試験に係る日程

日程	事前相談 締切	出願期間 (期限内必着)	受験票 交付日	試験日	合否 発表日	入学手続き 締切日
A日程	4月末	6/1(日)～6/19(木)	6/20(金)	6/29(日)	7/4(金)	7/31(木)
B日程	6月末	8/18(月)～9/18(木)	9/19(金)	9/28(日)	10/3(金)	10/30(木)
C日程	8月末	10/10(金)～11/6(木)	11/7(金)	11/16(日)	11/21(金)	12/18(木)

※受験希望者は、認定可能な既修得単位等を確認するための事前相談が必要となります。上記の事前相談締切日までに入試担当へ連絡の上、必ず面談を行ってください。各事前相談締切日に間に合わない場合は、別途ご相談ください。

※出願はすべて、インターネットにて行います。

出願書類の提出期限は出願締切日までに郵送必着とします。また、出願締切日は9:00～17:00まで窓口受付を行います。

※試験は墨田キャンパス（東京都墨田区文花1-18-13）にて行います。

※試験当日の集合時間などについては受験票交付時にインターネット出願システムメッセージ機能を通じて、お知らせします。

3. 試験科目

面接・口頭試問

4. 選抜方法

編入学試験は以下を総合して合否判定します。

書類審査、面接・口頭試問

5. 入学検定料

30,000円

年度内2回目の受験時は 10,000円

6. 出願資格

以下のいずれかに該当する者

ア) 他の大学（短期大学を除く。）に2年以上在学し、62単位以上修得した者及び、2026年3月31日までに在学・修得見込みの者

イ) 他の大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び、2026年3月31日までに卒業見込みの者

ウ) 短期大学を卒業した者及び、2026年3月31日までに卒業見込みの者

エ) 高等専門学校を卒業した者及び、2026年3月31日までに卒業見込みの者

オ) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準（全課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上）を満たすものに限る。）を修了した者及び、2026年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

カ) 高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の専攻科（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び、2026年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

7. 編入学年次

編入学の年次は、3年次

8. 出願書類

出願資格確認書類および、P17の出願書類

出願資格ごとの出願資格確認書類

出願資格	提出書類	
ア) 他の大学（短期大学を除く。）に2年以上在学し、62単位以上修得した者及び2026年3月31日までに在学・修得見込みの者	在学証明書 ・ 出身学校長が作成し、厳封したもの ・ 入学年月日及び休学期間等が明記されているもの	郵送
イ) 他の大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び2026年3月31日までに卒業見込みの者	卒業（見込）証明書 ・ 出身学校長が作成し、厳封したもの	郵送
ウ) 短期大学を卒業した者及び2026年3月31日までに卒業見込みの者		
エ) 高等専門学校を卒業した者及び2026年3月31日までに卒業見込みの者		
オ) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準（全課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上）を満たすものに限る。）を修了した者及び、2026年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）	専修学校専門課程修了（見込）証明書 ・ 本学指定様式1『専修学校専門課程修了（見込）証明書』により出身学校長が作成し、厳封したもの	郵送
カ) 高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の専攻科（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）	高等学校等専攻科修了（見込）証明書 ・ 本学指定様式2『高等学校等専攻科修了（見込）証明書』により出身学校長が作成し、厳封したもの	郵送

出願書類

<p>入学志願票</p> <p>・インターネット出願時に「個人情報」等を入力することで、入学志願票の提出とします。</p>	<p>インターネット 出願</p>
<p>大学入学希望理由書</p> <p>・インターネット出願時に「課題・質問項目」の欄に「大学入学希望理由書」を入力してください。 記入していただく内容は、以下の通り。 本学のアドミッション・ポリシー③をよく読み、800字以内で具体的に記入してください。 『<u>本学を志望した理由と、何を学びたいのか、また、どのような将来像を描いているのか</u>』</p>	<p>インターネット 出願</p>
<p>成績証明書</p> <p>・出身学校長が作成し、厳封したもの ・修得単位数が明記されているもの ・履修中の科目がある場合は、当該科目の名称及び単位数、履修中である旨が明記されていること</p> <p>なお、成績証明書に履修中の科目が記載されない場合は、①～③のいずれかを併せて提出 ①履修中科目の名称及び単位数の明記された証明書（様式任意：出身学校長が作成し、厳封したもの） ②履修登録票（様式任意：出身学校が発行したもの） <上記①・②が発行されない場合> ③履修計画表（様式任意：志願者本人が作成したもの）</p> <p>*出願資格となる出身学校以外の学校（大学・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程・高等学校等専攻科）における学修歴（修得単位等）がある場合は、編入学年次の判定に用いますので当該学修歴に係る成績証明書も併せて提出してください。</p>	<p>郵送</p>
<p>カリキュラム表</p> <p>・科目の名称・単位数・履修方法（必修・選択の別等）、卒業要件など、出身学校における所属学科等の教育課程の内容を確認できるもの</p>	<p>郵送</p>
<p>シラバス</p> <p>・授業の目的、学修到達目標、各回の授業内容など、各科目の詳細な内容を確認できるもの ・単位修得済み、履修中、履修予定のすべての科目について、履修年度のものを提出すること</p>	<p>郵送</p>
<p>履歴書 ※該当者のみ</p> <p>・職歴がある方は提出してください。 ・様式は任意。</p>	<p>郵送</p>
<p>職務経歴書 ※該当者のみ</p> <p>・職歴がある方は提出してください。 ・様式は任意。</p>	<p>郵送</p>
<p>その他 ※該当者のみ</p> <p>・婚姻等により、入学志願票と証明書等との氏名が異なる場合には、改姓したことが分かる公的証明書を提出してください。</p>	<p>郵送</p>
<p>在留カードのコピー（表裏ともに） ※外国籍の方のみ</p>	<p>郵送</p>

上記書類について、日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、公的機関等の認証を受けた日本語訳を添付すること。
また、日本語訳の作成にあたり厳封した封筒を開封する場合は、開封した封筒も併せて提出すること。
なお、カリキュラム表及びシラバスの翻訳は公的機関等の認証は不要です。

出願上の注意事項について

- ・ 出願書類の提出期限は期限内必着です。期限日までに出願書類を郵送または提出いただけない場合、当該試験を受験することができませんので十分ご注意ください。
- ・ 出願書類に不備がある場合は出願を受理することができません。十分確認のうえ出願期間内に提出してください。
- ・ 納入後の入学検定料および提出後の出願書類は、いかなる理由があっても返還いたしません。また、インターネット出願後の登録内容等の変更はできませんので、十分確認のうえインターネット出願を行ってください。
- ・ 入学検定料納付時に事務手数料（受験者自己負担）がかかります。
- ・ 出願書類に虚偽や事実と異なる記載内容があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・ 障がい等があり、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、必ず本学入試担当へ連絡してください。

受験上の注意事項について

事前確認事項

- ・ 試験当日の集合時間等については受験票交付時にインターネット出願システム上でお知らせしますので必ずご確認ください。
- ・ 試験場への交通手段、所要時間等を事前に確認してください。
- ・ 試験場の下見は試験日の2日前まで可能です。下見をご希望の方は事前にご連絡ください。
- ・ 試験場に時計はありません。各自でご用意ください。

試験当日の注意事項

- ・ 試験当日、試験室または控室において受験にあたっての注意事項等の説明が行われます。指定された時間までに必ず試験室または控室に入室し着席してください。
- ・ 試験時間に遅刻した場合、試験開始時刻より20分まで入室を認めます。それ以降の遅刻者の入室はできません。
- ・ 試験場入室後は、試験終了まで試験場の外に出ることはできません。
- ・ 試験当日は公共交通機関を利用しお越しください。

- ・電車など公共交通機関の遅延により試験場への到着が遅れそうな場合には、必ず電話で本学入試担当までご連絡ください。SNS等での遅刻連絡については受け付けません。

- ・スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチ等の通信機器は試験室内での使用は禁止です。試験室に入る前にアラーム等の設定を解除し電源を切って鞆などに入れてください。試験を待っている間も使用してはいけません。

試験時間中の注意事項

- ・試験室では、すべて監督者の指示に従ってください。従わない場合には退室させることがあります。また、試験途中の退室は認めません。

不正行為

- ・カンニングや、使用を禁止されている機器の操作、また他の受験者の受験を妨げる様な行為など、不正行為が確認された場合は、それ以降の受験はできません。また既に受験した科目の試験も無効となります。度を過ぎた悪質な行為については、警察に通報 するなどの処置を取ります。

その他 注意事項

- ・受験者以外は試験場に入ることができません。

持参品

①受験票

- ・受験票を忘れた場合は、受付で再発行を受けてください。
- ・受験票は必ず携帯してください。
- ・受験票は、合否確認の際に必要となるため、必ず持ち帰り、大切に保管してください。

②時計

- ・スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチ等は時計として使用することはできません。
- ・計算機能、辞書機能を有する時計、腕時計型端末等の使用も認めません。

③昼食

- ・昼食が必要になる場合があります。その際には受験票交付時にインターネット出願システムメッセージ機能を通じてお知らせします。（試験当日の学生食堂の利用はできません。）

合否発表について

郵便での通知

合格者には、合格通知書と入学手続関係書類を合格発表日に郵便で発送します。
そのため郵便事情等により、到着が発表日の翌日以降になる場合があります。

インターネット出願システムでの合否照会

・合格発表日の午前中にインターネット出願システム上で合否確認が可能です。
インターネット出願時に使用した「メールアドレス」と「パスワード」は忘れずに保管しておいてください。

補欠者の発表と繰上合格について

補欠者には補欠通知書を合格発表日に郵便で発送します。
正規合格者の入学手続状況により、「繰上合格」を発表することがあります。
繰上合格が認められた方には、インターネット出願時に登録された連絡先へ順次電話連絡します。インターネット出願時に登録する連絡先は、確実に連絡のとれる電話番号を入力してください。
補欠および繰上合格に関する電話等による問い合わせには一切応じられません。

学生納付金について

学生納付金

	入学金	授業料 (実習費含む)	施設維持費	合計
入学手続き時	200,000円	1,080,000円	320,000円	1,600,000円
進級時	—	1,080,000円	320,000円	1,400,000円

その他納付金

	学友会費（入会費）	学友会費（年間費）	合計
入学手続き時	20,000円	5,000円	25,000円
進級時	—	5,000円	5,000円

1. 入学金を除き、授業料（実習費含む）、施設維持費は毎年必要です。
2. 授業料は年額一括納入していただくことが前提ですが、分納（前期・後期）することも可能です。
3. 履修科目によっては、別途実習費を徴収する場合があります。
4. 入学時に本学の指定するパソコンもしくは同等の機能を有するパソコンが全員必携となります。パソコンの機能および購入方法等については合格者に送付する入学手続き案内にてお知らせいたします。また、本学では通常授業のほかに、オンライン授業を行う場合もあります。事前にインターネット環境の整備をお願いします。
5. 上記の他に、保険料（2年次編入の場合：3,620円<3年間>、3年次編入の場合：2,430円<2年間>）ソフトウェア、教科書、教材費等が別途かかります。
6. 保険料については、変更になる場合があります。

寄付金について

教育環境の整備・充実を目的として、ご父母・保証人の皆様に任意のご寄付をお願いする予定です。詳細につきましては、入学手続き終了後にご案内申し上げます。

入学手続きについて

入学手続きについて

入学手続きは入学手続き締切日までに入学手続き時納付金を納入し、入学手続き関係書類を本学に提出することで完了します。合格通知書に同封する「入学手続き案内」に従って手続きしてください。

入学前ガイダンス・事前指導等について

入学前に課題やガイダンス・事前指導等を受けていただく可能性があります。

入学辞退について

入学手続（入学手続き最終締切日まで）を完了した方が、入学を辞退する場合は、下記連絡先に電話連絡した上で、本学所定の「入学辞退届」を取り寄せてください。「入学辞退届」を下記期日までに提出した方に限り、入学検定料および入学金を除くすべての納付金を返還いたします。なお、下記期日を過ぎて入学辞退の申し出があった場合、納付金は返還いたしません。

<入学辞退届 提出締切日時>

提出締切：2026年3月31日（火） 17時

（窓口受付時間は9時から17時、土曜、日曜、祝日は休業につき受付できません。）

<入学辞退に係る問合せ、ご連絡、書類提出先>

学校法人電子学園 iU情報経営イノベーション専門職大学

入学手続き担当

〒131-0044 東京都墨田区文花1-18-13

TEL 03-5655-1555 MAIL admission@i-u.ac.jp

アクセスマップ



【東武亀戸線】 小村井駅 徒歩約6分

【東京メトロ半蔵門線・都営浅草線・京成押上線・東武スカイツリーライン】 押上駅 徒歩約15分

【東武スカイツリーライン・東武亀戸線】 曳舟駅 徒歩約14分

【京成押上線】 京成曳舟駅 徒歩約13分

編入学に関するお問合せ先

〒131-0044 東京都墨田区文花1-18-13

学校法人電子学園 iU 情報経営イノベーション専門職大学

入試担当

TEL 03-5655-1555 Mail admission@i-u.ac.jp URL <https://www.i-u.ac.jp/>

受付時間 9:00~17:00 (土曜、日曜、祝日は休業につき受付できません。)